

# とちの木

学校教育目標

やさしい子  
かっこいい子  
たくましい子

令和2年1月10日発行 No.17  
〒370-2306 富岡市相野田711番地2  
TEL 0274-62-3004 FAX 0274-62-3972

富岡市立小野小学校 岩井 善彦

## 新しい年、新学期を迎え

皆様、明けましておめでとうございます。  
新しい年、新学期の始まりは、誰にとっても物事の取組への新たな期待とともに、新しい挑戦への意欲を高めてくれます。それだけに新しい年、新学期、どのような自分でありたいか、そのために何をすべきか自分自身でしっかりと意識することが大切だと思います。「わからなかったことがわかった」、「できなかったことができた」という活動の成果を実感するためには、目標をもち、その実現に向けて精一杯取り組む過程が大きな影響を与えます。

私たち人間は、目標があることで努力し、努力したことで成果を期待するものです。目標を設定することなく漠然と努力しているのでは、意欲も高まりません。そこで、自分自身で具体的な目標を設定することで、困難を乗り越えてがんばろうという強い意志を持つことができます。とはいえ、努力すれば必ず望んだ成果を手にする訳ではありません。しかし、目標に向かって努力することやあきらめずに取り組んだ満足感は、目に見える成果以上に本人にとってやりがいをもたらしてくれます。その意味で、目標が達成できることに越したことはありませんが、好ましい成果が得られないことで努力が全て無駄になることはありません。目標に向けて、自分の力を注ぐことで充実感や自信をはじめ、次への挑戦につながる意欲も手にできるのです。このように目標を持つことは、大きな意味があります。

学ぶことは、真似ることと言われます。そのために学ぶ環境にお手本となる存在は欠かせません。目指す姿が見えることで、学びが実現するとも言えます。それだけに、身近な存在である大人は、よき手本としての役割が求められます。「教育」は、「共育」であり、「鏡育」でもあります。そこにあつて、子どもは大人の鏡であると言われます。新学期を迎え、我々学校職員は、鏡たる子どもの目指す姿であることを意識し、目標を持ち前向きに取り組む生き様を示し、その役割を果たしていきたいと思ひます。



元日早朝の小野小学校

## 赤い羽根募金

12月19日(木)お昼休みに富岡市社会福祉協議会より 江原様、瀬間様にご来校いただき、募金をお渡ししました。本校では、企画委員会が中心となり、12月10日(火)11日(水)に全校で募金を行いました。全校で総額10030円の募金が集まり、お渡ししました。この募金は、主に昨年の台風19号の被害に遭われた方々のために活用されます。



# 校内書き初め大会

1月9日（木）に、校内書き初め大会を行いました。

児童は、新年の慶びを心に込めて一文字一文字ていねいに、以下の言葉を書きました。

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 〔1年〕 硬筆(フェルトペン) 「お正月」 | 〔2年〕 硬筆(ペン) 「お正月のできごと」 |
| 〔3年〕 毛筆 「正月」          | 〔4年〕 毛筆 「美しい心」         |
| 〔5年〕 毛筆 「平和な国」        | 〔6年〕 毛筆 「夢の実現」         |

1月16日（木）から23日（木）までの8日間、校内書き初め展を開催し、児童の力作を展示します。各学年の廊下壁面や各階ホールに展示してあります。ご家族、お誘い合わせの上、ぜひお出かけください。

